

かみさぎ

令和3年(2021年)

10/15

第60号

隔月刊

発行 上鷺宮区民活動センター 運営委員会 広報部
中野区上鷺宮3-7-6 TEL(3970)9182 FAX(3970)9183
E-mail:nakano_kamisagi@honey.ocn.ne.jp
https://www.nakano-kamisagi.gr.jp/

「かみさぎ地区まつり」の中止について



コロナ禍のため、「かみさぎ地区まつり」は残念ながら本年度も中止させていただきます。

【かみさぎ地区まつり実行委員会】

魅力ある上鷺宮とは ～個性を活かした地域づくり～

8月28日(土)上鷺宮二丁目集会室において、各町会の会長、各学校のPTA会長、青少年育成地区委員会委員長が集い、私たちの暮らす「上鷺宮地区の強みと弱み」というテーマでお話しをしていただきました。

出席者は全員女性！上鷺宮地区の町会長、PTA会長は今は全て女性なのです。地域づくりのため活動をされ、活躍されている女性の目線で語っていただきました。

始めにそれぞれの町会、PTA、地区委員会の取り組みや課題について話し、相互理解を深めたあと、「強み」とは「弱み」とはについて語っていただきました。



「強み」

- ・緑豊かな環境で人情味がある
- ・保育園、幼稚園から高校まで集まる学園都市

・地域に愛着を持っている人が多いなど

「弱み」

- ・町会への加入率が低下、活動の担い手不足
- ・高齢化、若い世代の無関心、団体間の連携不足
- ・PTA組織の弱体化など

上鷺宮地区には、町会、PTA、地区委員会が抱える様々な課題があると認識することができました。

また、コロナ禍で、子どもと高齢者のふれあい、地域住民同士のふれあいなど、以前はしていた交流ができない状況下にありますが、お互いに声をかけあいましょうとの話がありました。

地域を大事に思い、良くしていきたい気持ちが伝わって、上鷺宮が中野一、東京一、日本一の地域になるとの発言もありました。

【お知らせ】

☆集会室及びテニスコートの抽選会の日程は下記のとおりです。
10/18(月) 11/15(月) 12/20(月)
(地元団体)9:30～ (一般団体)10:30～ (テニス)14:30～

感謝状が贈られました



北鷺町会、上鷺宮四丁目町会、上鷺宮五丁目町会に日頃のパトロール等の活動に対して、安心・安全を守る町会として、警視庁と東京防犯協会連合会から感謝状が贈られました。

上鷺宮むかしがたり



ざくろ
＜石榴＞

晩秋の頃になると生家の西側の植込みの中に一本の石榴の木があった。毎年5・6個の実をつけた。初夏には朱色の筒状の花を沢山咲かせたが、なった実の数は少なかった。多分、実生で生え育ったもののセイかもしれない。根元の幹まわりは60センチぐらいで丈は3メートル強はあったように記憶している。秋も終わり近くなった頃、球形の実は十文字に裂け赤紫の食用になる果実が多く顔を出す。

末っ子だった筆者は、姉が棒で実を落とし4つに割り食べさせてくれた。それは4歳か5歳の頃だったろうか。懐かしく思い出すことがある。甘酸っぱい味は今、市販されているものより酸っぱかったような気がする。実に水々しく清浄な味がした。

近年、青果店に並んだ大きな外国産の石榴を見ると、何故か昔の小振りな野趣に富んだ石榴と秋の深まった農村の風情を懐かしく思い出す昨今である。

寄稿

しずく 『歩』

宮内 静子

テレビを見ていて「スゴイ」と感じたことですが好みが分かれる内容かと思えます。人体の不思議「血液、魔法の体液」という、血液に焦点を当てた番組でした。人類が進化してきた、細胞レベルの知恵のようなことを解き明かします。その一部で現在、「人工血液」の実用段階がいよいよ見えてきたという話が取り上げられていました。研究者たちが約三十年、並々ならぬ熱意や努力を重ね続けてきた成果です。それは革命のような、社会を変えるくらい、すごいことだなあと驚きました。

この研究者が研究を始めた頃、私はもっとしっかり授業を受けていたらよかったと後悔するような看護学生でした。すでに日本の医療技術は高度化していたので病気のことは何でも解明されていて、だいたい治療できるものかと思っていました。しかし勉強を進めていくと、そもそも原因が分からず、治療法がなく症状に対する対処療法しかない病気も多いとビックリしたことを覚えています。ある時「血液は人工的には作れず献血に頼っている」と知り、逆にこんな複雑なものを作る人間ってすごいんだなあと感じていました。さらに医療の現場で人間の潜在能力や治癒力、適応力の凄さを感じることが多くなってきました。

人類の何十億年にも渡る生き抜くための進化や選択の歴史は、まだまだ未知で、思っているよりも凄いということも再認識しました。いつもどこかで何かを諦めない人たちのお陰で勝手に感動し、また人体の不思議に興味を感じているこの頃です。



(上鷺宮地域包括支援センター所長)

INFORMATION

新型コロナウイルス対策で予定が中止・変更になることがあります。事前に施設や問合せ先にご確認ください。

かみさぎ幼稚園 ☎(3999) 7361

「びよんクラブ」

- ・会場:かみさぎ幼稚園 2Fホール
 - ・対象:未就園のお子さんとその保護者
 - ・内容:遊具で遊んだり、工作などを楽しみます。
- ※ 感染症の状況を踏まえながら実施していきます。日時など最新の情報については、園ホームページをご覧ください。



とちの木保育園 ☎(5971) 3910

ポニーが遊びに来ます

- ・日時:10月19日(火) 9時45分～
- ・場所:とちの木保育園 園庭
- ・対象:地域の乳幼児親子、地域の高齢者
- ・内容:きんたろうくん、ちょこちゃんという名前のかわいいポニー2頭が遊びに来ます。餌をあげたり触れ合うことができます。



かみさぎ花だより

古来より自然美を「花鳥風月」「雪月花」と評している。今回は「月」。月は地球上どの神話等にも登場する。かぐや姫は月の住人。つい100年ほど前の夜は、まさに闇夜。だからこそ月明り、星明りという言葉が生まれた。その中で月見…花見…雪見にと、季節の移ろいの美しさを愛でる文化があった。

行く末は 空も一つの 武蔵野に

草の原より 出づる月影 九条良経

(見渡すかぎり空と交わるような広大な武蔵野の草原に今、月が昇っていく)

(鷺宮あたりも武蔵野の一带。新古今の和歌であるから、今を遡ること800年以上前の情景)

天の海に雲の波立ち 月の船

星の林に 漕ぎ隠る見ゆ 柿本人麻呂

(満天の空は海のように。幾ばくかの雲は波のように見える。そこに月の船が星々の林に漕ぎ入り、やがて移ろっていく。何て壮大な夜空よ。)

名月や 池を巡りて 夜もすがら

松尾芭蕉

月を待つ 立待月と 言ふ名あり

高浜虚子

かみさぎ児童館 ☎(3998) 0074

『くまちゃんずの絵本講座』 (2回シリーズ)

- ・日時:第1回目10月21日(木)
第2回目11月18日(木)
いずれも11時30分～12時
- ・会場:かみさぎ児童館 1Fホール
- ・対象:就学前までの乳幼児親子
- ・内容:地域のお話会のボランティアグループ“くまちゃんず”の方による絵本の読み聞かせです。ちびっこタイムの時間内で実施しますので、お気軽にご参加ください。



参加費:無料

『おもちゃの病院』

- ・日時:11月27日(土)14時～16時
受付は15時30分まで
- ・会場:かみさぎ児童館2F会議室
- ・対象:乳幼児から小学生まで
- ・内容:壊れてしまったおもちゃをお持ちください。



参加費:無料

キッズ・プラザ武蔵台

☎(3970) 0440

乳幼児親子の居場所

- ・日時:毎週月・火曜日(除祝日)
10時15分～12時
 - ※秋期は12月21日(火)まで
 - ・対象:0～就学前までの乳幼児親子
- 新青梅街道側にある通用門のインターホンを押してください。駐輪場なし。



野方消防署 鷺宮出張所

☎(3970) 0119

おうちで 防災 を学ぼう!



東京消防庁ホームページでは、防災訓練動画の視聴やクイズに挑戦できる「おうちで防災を学ぼう!リモート防災学習」を開設しています。

災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人一人が自ら取り組む「自助」、地域で助け合って取り組む「共助」、行政が取り組む「公助」の力を高めることが重要です。

この「リモート防災学習」で防災について学び、いざという時に、慌てず冷静に行動できるように、正しい知識と防災行動力を身につけましょう。

防災訓練動画では、「消火器の使い方」、「避難のしかた」、「119番通報のしかた」、「スタンドパイプの使い方」などが公開されています。

QRコードを読み込むことで動画の再生ページへ移動することができますので、ぜひ視聴してみてください。

稔ヶ丘高等学校 ☎(3970) 8655

「学校公開」

- ・日時:11月5日(金)～11月11日(木)
- ・会場:都立稔ヶ丘高等学校
- ・対象:どなたでも
- ・内容:授業の様子を公開します。
- ・参加費等:無料
- ・定員:本校HPを参照
- ・申込方法:本校HPより申込み



<https://www.metro.ed.jp/minorigaoka-he/>

※感染症拡大の状況により中止とさせていただきます場合があります。ご了承ください。また、時間や注意事項等の詳細は本校HPで、ご案内させていただきます。

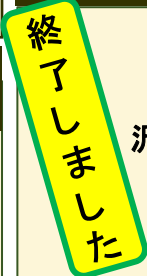
まちなかサロン ～かみさぎ

「本 差し上げます」

本紙8月号の呼びかけに応え 沢山の方から愛蔵本の寄贈を頂きました。

このイベントは例年10月に行われるかみさぎ地区祭りがコロナのため2年間開催されなかったため、その代替のために実施したものです。

“本が好きだ”という小学3年生が開始前から来て、リュックと手さげを一杯にして帰り、後刻、家にあった本を持って来てくれました。9月25日(土)26日(日)の両日で延べ100名の方がいらっしやいました。電子書籍の時代が来る?と云われていますが、活字を追うのが好きな人がまだまだ大勢いらっしやることを実感しました。



わが街の駐在さん

上鷺宮のみなさんこんにちは!

少しずつ寒い季節になってきましたね。

体調には気を付けてください。

今年の野方警察署管内の特殊詐欺被害の件数と被害額は、32件、約5800万円(8月31日現在)となっています。

上鷺宮地区においても、毎日のように詐欺の電話がかかってきています。

- 息子や孫から
- ・「携帯電話の番号が変わった。」
- ・「電車内にカバンを置き忘れた。」
- ・「還付金があるからATMへ行ってください。」
- ・警察から「あなたの口座が犯罪に使われています。」

すべて嘘です

不審な電話を受けたら迷わず110番通報してください。



上鷺宮駐在所